

第 17 回名古屋大学特定認定再生医療等委員会議事概要

日 時 : 2020 年 1 月 10 日 (金) 10 : 00 ~ 10 : 30
 場 所 : 名古屋大学医学部附属病院 中央診療棟 7 階 特別会議室
 出席者 :

| | 氏 名 | 男女 | 区 分 | 同一の医療 機関に所属 | 委員会設置者 との利益相反 | 出 欠 |
|------|--------|----|------|----------------|------------------|-----|
| 委員長 | 丸山 彰一 | 男 | 3号委員 | ○ | ○ | ○ |
| 副委員長 | 後藤 百万 | 男 | 2号委員 | ○ | ○ | ○ |
| 委員 | 山田 清文 | 男 | 1号委員 | ○ | ○ | ○ |
| 委員 | 岡島 徹也 | 男 | 1号委員 | ○ | ○ | ○ |
| 委員 | 本田 雅規 | 男 | 2号委員 | × | × | ○ |
| 委員 | 成瀬 桂子 | 女 | 2号委員 | × | × | ○ |
| 委員 | 中村 みほ | 女 | 3号委員 | × | × | × |
| 委員 | 赤塚 美樹 | 男 | 4号委員 | ○ | ○ | × |
| 委員 | 加藤 栄史 | 男 | 4号委員 | × | × | ○ |
| 委員 | 河内 尚明 | 男 | 5号委員 | × | × | ○ |
| 委員 | 松中 学 | 男 | 5号委員 | × | ○ | ○ |
| 委員 | 加藤 太喜子 | 女 | 6号委員 | × | × | × |
| 委員 | 松井 茂之 | 男 | 7号委員 | ○ | ○ | × |
| 委員 | 花井 美紀 | 女 | 8号委員 | × | × | ○ |
| 委員 | 伊藤 昌弘 | 男 | 8号委員 | × | × | ○ |

委員の区分については、次のとおり表記することとする。

- 一 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家：1号委員
- 二 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者：2号委員
- 三 臨床医（現に診療に従事している医師又は歯科医師をいう。）：3号委員
- 四 細胞培養加工に関する識見を有する者：4号委員
- 五 法律に関する専門家：5号委員
- 六 生命倫理に関する識見を有する者：6号委員
- 七 生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者：7号委員
- 八 その他一般の立場を代表する者：8号委員

【審議事項】

1. 再生医療等提供計画の事項変更の審議について

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 研究課題名 | 骨髄由来間葉系細胞と多血小板血漿を用いた顎骨欠損に対する骨再生医療 |
| 計画番号 | jRCTb041190076 |
| 提供機関 | 名古屋大学医学部附属病院 |
| 実施責任者 | 土屋 周平 |
| 区分 | 2種 |
| 計画受領日 | 2019（令和元）年12月10日 |
| 技術専門員 | 本田 雅規 愛知学院大学歯学部教授 |

申請者の岡部助教より資料1に基づき再生医療提供計画の事項変更申請について説明があり、説明内容及び提出書類について質疑応答があった。

質疑に続いて審議が行われ、当該再生医療等の新規申請については、全員一致にて、当該再生医療等の計画変更については、全員一致にて、適とすることとした。

2. 再生医療等提供計画の定期報告の審議について

(1)

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 研究課題名 | 骨髄由来間葉系細胞と多血小板血漿を用いた顎骨欠損に対する骨再生医療 |
| 計画番号 | jRCTb041190076 |
| 提供機関 | 名古屋大学医学部附属病院 |
| 実施責任者 | 土屋 周平 |
| 区分 | 2種 |
| 計画受領日 | 2019（令和元）年12月10日 |
| 技術専門員 | なし |

資料2-1に基づき再生医療提供計画の定期報告について審議が行われ、当該再生医療等の定期報告については、全員一致にて、適とすることとした。

(2)

| | |
|-------|---|
| 研究課題名 | ヒト皮下脂肪組織由来間葉系前駆細胞を用いた重症虚血肢に対する血管新生療法についての研究 |
| 計画番号 | PB4150006（jRCT未採番） |
| 提供機関 | 名古屋大学医学部附属病院 |
| 実施責任者 | 室原 豊明 |
| 区分 | 2種 |
| 計画受領日 | 2019（令和元）年12月16日 |
| 技術専門員 | なし |

資料2-2に基づき再生医療提供計画の定期報告について審議が行われ、当該再生医療等の定期報告については、全員一致にて、適とすることとした。

(3)

| | |
|-------|---|
| 研究課題名 | 同種造血幹細胞移植後のエプスタインバーウイルス（EBV）関連リンパ球増殖症に対する第三者由来抗原特異的細胞傷害性 T 細胞療法 |
| 計画番号 | jRCTa040190110 |
| 提供機関 | 名古屋大学医学部附属病院 |
| 実施責任者 | 高橋 義行 |
| 区分 | 1 種 |
| 計画受領日 | 2019（令和元）年 11 月 28 日 |
| 技術専門員 | なし |

資料 2 - 3 に基づき再生医療提供計画の定期報告について審議が行われ、当該再生医療等の定期報告については、全員一致にて、適とすることとした。

3. 再生医療等提供計画の中止に係る検討について

| | |
|-------|--|
| 研究課題名 | 顔面、体幹、四肢の軟部組織小欠損に対する自己脂肪由来幹細胞付加脂肪移植を用いた再生治療の開発 |
| 計画番号 | PC4180021（jRCT 未採番） |
| 提供機関 | 名古屋大学医学部附属病院 |
| 実施責任者 | 亀井 譲 |
| 区分 | 3 種 |
| 計画受領日 | — |
| 技術専門員 | なし |

資料 3 に基づき、説明者の内堀助教より、再生医療提供計画の中止に係る検討内容について報告があり、質疑応答が行われた。

その結果、当該再生医療等の中止については適とすること、中止の届出にあたっては患者へのケアについて適切に記載することを意見として付記することとした。

以 上